

「簡単検索」する
「マイページ」へ



秋田市立図書館
秋田市立図書館
ホーム
中央図書館明徳館
2023年02月
日 月 火 水 木 金 +
(スマートフォン画面)

「表示切替」などの機能を追加しました！
お試しください。

令和4年12月、5年ぶりに図書館システムの更新を行いました。それに伴い、インターネット上の蔵書検索予約サービスページのレイアウトが変わりました。

とで、図書館利用カードをスマートフォンの中に持ち歩けるイメージです。家族分をまとめて登録することもできます。

なお、バーコードの付いていない利用カードをお持ちの方は、カウンターでバーコードを印字、または新しい利用カードに変更することができます。

その他、ワンクリックで資料検索画面やマイページにつながる機能、読みたい本を登録できるブックリスト機能などが利用できます。

また、河辺分館と明徳館文庫(フロンテ文庫)に1台ずつ、本の除菌機を設置しました。本の除菌機は、除菌ライトを照射することで、一度に最大6冊の本を30秒で除菌できます。図書館で本を借りた時など、どうぞご利用ください。

また、秋田市立図書館スマートフォン用アプリを導入しました。図書館利用カードのバーコードを読み込み、アプリに登録すると、利用者コードが表示されます。このアプリを利用すること

で、図書館利用カードをスマートフォンの中に持ち歩けるイメージです。家族分をまとめて登録することもできます。

なお、バーコードの付いていない利用カードをお持ちの方は、カウンターでバーコードを印字、または新しい利用カードに変更することができます。

その他、ワンクリックで資料検索画面やマイページにつながる機能、読みたい本を登録できるブックリスト機能などが利用できます。

明徳館文庫(フロンテ文庫)でも、「読書の記録帳」を交付・記帳できるようになりました。読書の記録帳とは、預貯金の通帳のように、借りた本のタイトル、著者名などを専用機で印字して、読書の記録を残せるもので、小学生以下の子どもが交付対象です。図書館に通り、本を選び、読んだ本の思い出を、成長の記録として振り返ることができます。

また、河辺分館と明徳館文庫(フロンテ文庫)に1台ずつ、本の除菌機を設置しました。本の除菌機は、除菌ライトを照射することで、一度に最大6冊の本を30秒で除菌できます。図書館で本を借りた時など、どうぞご利用ください。



図書館アプリ新登場！

明 宏 元 40th ANNIVERSARY 中央図書館明徳館

きららとよかん明徳館
図書館だより
第 88 号
発行 令和5年2月28日
秋田市立中央図書館明徳館
秋田市千秋明徳町4番4号
電話 018-832-9220

「読書の記録帳印刷機」、「本の除菌機」増設！

明徳館文庫(フロンテ文庫)でも、「読書の記録帳」を交付・記帳できるようになりました。読書の記録帳とは、預貯金の通帳のように、借りた本のタイトル、著者名などを専用機で印字して、読書の記録を残せるもので、小学生以下の子どもが交付対象です。図書館に通り、本を選び、読んだ本の思い出を、成長の記録として振り返ることができます。

また、明徳館の公衆無線LANに接続し、「dマガジン」のアプリをダウンロードすると、人気の雑誌1,000誌以上の最新号などを無料で読むことができます。認証方法や使用方法については、館内に掲示してあるポスターをご確認ください。



官報情報検索
サービスのご案内



明徳館文庫(フロンテ文庫)でも、「読書の記録帳」を交付・記帳できるようになりました。読書の記録帳とは、預貯金の通帳のように、借りた本のタイトル、著者名などを専用機で印字して、読書の記録を残せるもので、小学生以下の子どもが交付対象です。図書館に通り、本を選び、読んだ本の思い出を、成長の記録として振り返ることができます。

また、河辺分館と明徳館文庫(フロンテ文庫)に1台ずつ、本の除菌機を設置しました。本の除菌機は、除菌ライトを照射することで、一度に最大6冊の本を30秒で除菌できます。図書館で本を借りた時など、どうぞご利用ください。

明徳館文庫(フロンテ文庫)では、自身のパソコンやスマートフォンで無料の公衆無線LANを使用できるようになりました。メールアドレスや各種SNSで認証すると、1時間使用でき、再接続も簡単です。

無料の公衆無線LAN拡充更新しました！

明徳館文庫(フロンテ文庫)では、自身のパソコンやスマートフォンで無料の公衆無線LANを使用できるようになりました。メールアドレスや各種SNSで認証すると、1時間使用でき、再接続も簡単です。

また、明徳館の公衆無線LANに接続し、「dマガジン」のアプリをダウンロードすると、人気の雑誌1,000誌以上の最新号などを無料で読むことができます。認証方法や使用方法については、館内に掲示してあるポスターをご確認ください。

少し先の図書館に想いを巡らせて

秋田市立中央図書館明徳館 館長 堀井 満

今年は明徳館開館40周年の年です。干支は卯。ウサギのように跳ねて、少し先の図書館はこんな感じと、バーチャル・リアリティ（仮想現実）風に想いを巡らせてみました。VRに入つていきます。

* * *

明徳館の正面から入館するとオーピンスペースに一般図書が並んでいます。耳を澄ますと微かに心地よいBGMが流れています。電子書籍が導入されて、いつでもどこでも貸出しが可能ですが、多くの方が書棚で自分の好みの本や新たな本との出会いを楽しんでいる



児童書のエリアに向かいます。今日はプロサッカー選手とふれあうイベントが行われています。プロ選手からサッカー本の解説や実技指導を受けるなんて夢のようです。隣では、ボランティアの方が絵本の読み聞かせをしています。ネームプレートに「保育士」と書かれている方もいるので、小さい子どもを連れた親御さんは、子どもを預けて、自分の好きな本を探すこと



み聞かせの後には、保育士さんに育児に関する悩みを相談しているようです。話し合いで解決のためのアイディアを発信していくエリアです。このテーブルでは図書館資料を片手に、市の職員とNPOの方、黄色のワッペンを付けた司書が話し合っています。黄色のワッペンは福祉が得意な司書ですから、ヤングケアラーの課題解決について資料を紹介しているよう

す。研修・企画ホール入口のスケジュールボードには、市民講座や企画事業の日程がぎっしり書き込まれています。市民講座の次第を見ると、講師の講義時間と質疑応答の時間が同じくらいで、まるで大学のゼミのような雰囲気のものもあります。ボランティア団体が企画した講座では、ボランティアの方のこれまでの経験を生かした発表形式のものもあります。企画展示では周辺施設、地

方公共団体や民間の会社などとコラボしたバラエティに富んだテーマ設定が多いことが目を引きます。



ド鑑賞会の案内があります。休館日には昭和時代のレコードをかけて楽しむために、大きなスピーカーが片隅に置いてあります。そろそろ、VRから抜け出します。

奥に行ってみます。とてもいい匂いがしてきました。テラスもある喫茶店でコーヒーを飲みながら、ゆったりとした時間を過ごせそうです。トーストもあるようですが、勿論有料です。入口のポスターには、レコード授業を受けている方もいます。Wi-Fi環境はとても充実しています。



2階は、地域の課題について話し合い、解決のためのアイディアを発信していくエリアです。このテーブルでは図書館資料を片手に、市の職員とNPOの方、黄色のワッペンを付けた司書が話し合っています。黄色のワッペンは福祉が得意な司書ですから、ヤングケアラーの課題解決について資料を紹介しているよう

す。研修・企画ホール入口のスケジュールボードには、市民講座や企画事業の日程がぎっしり書き込まれています。このことはとても静かですから、ひたすら読書に打ち込み、自分を見つめるエリアもありますね。そして受験生でしょうか、参考書と問題集にマーカーと付箋が沢山ついています。隣のテーブルには、ノートパソコントップで受け取った参考書に書きながら会話を楽しんでいる方もいます。

図書館は時代と共に変化し、これまで以上に、知の広場として、賑わいの創出場所として、世代を超えた交流場所として利用されるようになっていくと思います。少し先にこんな図書館があつたらいなと想い描いてみるのも楽しいことではないでしょうか。

明徳館の事業

企画資料展
「本の動物園」

第76回読書週間に合わせ、令和4年10月1日～11月13日に企画資料展を開催しました。

「本の動物園」と題し、動物に関する創作、ノンフィクション、エッセイ、図鑑、写真集などを展示しました。また、今年開園50周年を迎える大森山動物園の協力により、機関誌『コミニケーション』の表紙を飾った動物たちの写真を展示し、動物園の沿革を紹介するコーナーを設けました。

大森山動物園で人気を集めた動物たちのかわいい写真と、それに合わせて司書が選んだ本の紹介に、多くの方が足を止めていました。



親子学習会
「図書館の裏側探検」

令和4年10月16日、秋田市PTA連合会主催の親子学習会「図書館の裏側探検」が開催されました。12組の定員に対し、なんと10倍超えの137組の応募があつたそうです。

本や図書館が好きという参加者の皆さんには、普段は入ることのできないバックヤード、貴重な図書や古文書、出動準備中の移動図書館イソップ号など、図書館の裏側を興味深く探検していました。

探検後は展示コーナーづくりを体験してもらいました。食欲の秋にちなみ「いただきます」をテーマにおすすめの本を選んで、手書きのPOPも作成。ひときわ目を引く展示コーナーができ上がりました。



市民文化講座
「スリランカ
あのティー」のティー

令和4年8月6日に、JICA海外協力隊経験者の鎌田寿晃氏を講師に迎え、市民文化講座「スリランカあのティー」のティーを開催しました。

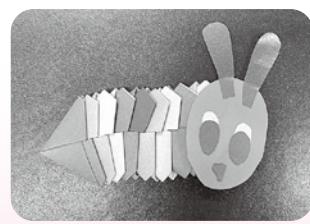
講座の様子を「秋田市立中央図書館YouTubeチャンネル」でライブ配信しました。

最初に講師によるデモンストレーションが行われ、本場の紅茶の淹れ方や参加者の目は釘付けになりました。



河辺分館の事業

図書館クイズラリー&
「はらぺこあおむし」を
さがそう！



小学生の夏休み期間に合わせて河辺分館が開催しているこのイベントは、主に小学生とその保護者を対象としています。子どもたちは館内の様々なコーナーや書架を巡りながら、一人で兄弟姉妹で、あるいは大人の知恵を借りながら、全5問のクイズを解いていきます。簡単な問題にも手強い問題にも必ずヒントを添えてあります。それでも苦戦している子どもたち。なかなか自力で全問正解とはいきません。しかし最後には、みな無事に全問正解者となり、おりがみ製の「はらぺこあおむし」のプレゼントを笑顔で受け取ってくれました。

令和4年度は8月3日から21日までの17日間に延べ80人が参加しました。

令和4年度事業

令和4年度の中央図書館明徳館、フォンテ文庫（☆）で実施した主な事業を紹介します。

資料展示

「あなたのために秋田市立図書館の雑誌を集めました。」

● 4/5～5/29

土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、河辺分館所蔵の雑誌を集めて展示・貸出し。

資料展示

「JICA海外協力隊が出会ったスリランカ外交関係樹立70周年記念展」

● 6/7～6/26

元海外協力隊員である鎌田寿晃氏が撮影した写真を展示。関連資料の展示・貸出し。共催：JICA東北

子どもの読書週間資料展示

「本ではぐくむ こどものこころ」

● 4/19～5/15

乳幼児の発達段階に合わせて、絵本を中心に展示。また、読書のバリアフリーのための点字の本や大活字本などを展示・貸出し。

「訪問おはなし会－読書週間－」

● 4/26～5/12

● 10/27～11/4

期間中の平日に、子どもたちのいる施設でボランティアが読み聞かせやエプロンシアターを実施。

資料展示

「JICA海外協力隊が出会ったスリランカ外交関係樹立70周年記念展」



● 6/7～6/26

元海外協力隊員である鎌田寿晃氏が撮影した写真を展示。関連資料の展示・貸出し。共催：JICA東北

「第1回芥川賞正賞懐中時計特別展示」

● 6/28～7/10

● 1/24～2/5

石川達三氏が受賞した、第1回芥川賞の正賞である懐中時計を展示。

市民文化講座

「矢田津世子『神楽坂』とその時代」

● 6/26

芥川賞候補となった「神楽坂」について学ぶ。
講師：山崎義光氏（秋田大学准教授）
共催：放送大学秋田学習センター

図書館で見つけよう！ 夏休みチャレンジコーナー

「子どもカウンター」



● 7/20～7/28

子ども専用の読書相談窓口を設け、司書が調べものの進め方やおすすめの本などをアドバイス。

資料展示

「みんなの調べ学習応援します！」

● 7/20～8/28

夏休みの課題や自由研究の題材となるような図書の展示・貸出し。



「小学生の選書体験」

● 7/3、7/10、7/17

5、6年生の図書委員を中心に、学校図書室にあつたら役に立ちそうな本を選ぶ。

☆「アニバーサリースペシャル『フォンテ文庫 ありがとう11周年』」



● 7/30

親子で一緒に「オリジナルノート」を作る。

講師：椿田清子氏
(パンダのえほん修理屋さん代表)

資料展示

「新刊ガイドプレイバック」

● 8/2～9/29

2012年から2022年7月号までの「新刊ガイド」で紹介した図書の展示・貸出し。



夏休み子ども講座

「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」

● 8/9

布バッグに自分で切り抜いた紙を配置し、染色してオリジナルのマイバッグを作る。関連資料の展示・貸出し。共催：秋田市環境部



移動図書館イソップ号特別巡回 「あそびのはじまり2022」

● 9/18

会場：秋田市文化創造館
子どもたちが様々な体験をするイベントにイソップ号が出動。ボランティアによるおはなし会を実施。

「明徳館子ども広場」

● 9/25

ボランティアによる、人形劇「さんまいのおふだ」、大型絵本「どうぞのいす」、パネルシアター「おばけのいつつごちゃん」などの上演。



市民文化講座

「スリランカ あのテーこのテー」

● 8/6 (詳しくはp 3をご覧ください)

小学生向けボランティア体験講座 「図書館で本の整理をやってみよう！」

● 11/6

秋の読書週間にちなみ、書架整理の基本である本の分類や並べ方を学ぶ。また、ボランティア実践者へのインタビューも実施。共催：市民交流サロン

親子英語講座

「親子でLet's Enjoy English! 英語でクリスマスカードをつくろう」

● 12/10

図書館所蔵の洋書絵本等を活用した、親子向け英語講座。
講師：山田佐和子氏
(大人のあそまなびばん)



☆「フォンテ文庫 ウインターブースペシャル 冬のおたのしみ会」

● 12/17

輪投げやぱったんダーツ、コロコロ迷路であそぼう！

「図書館のお仕事たいけん」

● 12/18

小学4年生から6年生までを対象に、児童コーナーの書架整理、カウンター業務、おすすめ本の展示コーナー作りを体験。



市民文化講座

「はじめての万葉集 時代を生きた歌人」

● 2/18、2/19

万葉集の代表的な歌人とその歌を取り上げ、最古の歌集の魅力を味わう講座。
講師：富樫とも氏

「雑誌リサイクル」

● 3/11 (予定)
保存期間が過ぎた図書館の雑誌を、市民の皆さんに無料で提供。